

「観光くまもと」をつくるもの

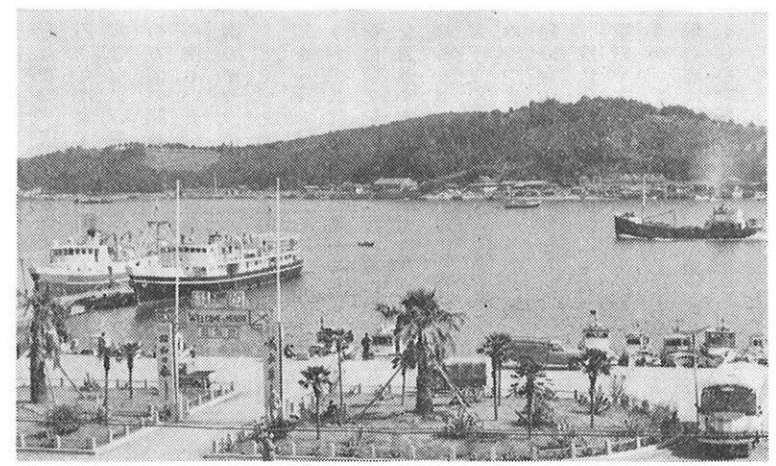
年毎に激増する観光客。ややもすれば後手になりがちな受入れ施設。急がれる点から線そして面への観光網の確立等、熊本県の観光はいま新しい転機に立っている。

「太陽とみどりのくに九州」の中心という有利な立地条件と美しくい風光や豊かな温泉郷を生かしながら、「観光くまもと」をどう飛躍させていくか—

観光客のうつりかわり

熊本を訪れる観光客は年々増加の一途を辿り、昭和三十八年中県内、県外、そして海外から県内観光地を訪れた観光客は約八百五十五万人に達し、前年の昭和三十七年の七百六十一万人に比し一二・三%の上昇率をみせ、これは昭和三十一年当時の約五百四十万人に比較すると三百十万人の増加で実に七〇%と急速な上昇率を示している。

なお、昭和三十八年中の地域別観光客をみると、熊本市三百二十三万人、阿蘇国立公園二百二



＜観光くまもとの海の玄関口……三角港＞

十万人で全体の六三%を占め、次いで八代日奈久六十四万人、天草四十三万人、玉名四十一万人、人吉球磨四十万人、杖立三十五万人、水俣三十一万人、山鹿三十一万人、菊池二十六万人となっている。

一方、観光消費額の推移は、このような観光客の増加と消費水準の向上によって年々急激な上昇をみせ、昭和三十八年には約九十五億円と推定され、昭和三十一年の三・三倍に当り、今や複合産業として本県経済の重要な分野を占め、そのもたらす利益の大きいことは他の追従を許さぬものがある。

観光施設の問題点

まだ足りぬ宿泊施設

観光事業の発展には、先づ宿泊施設の整備充実が大きな比重を占めることはいうまでもないが、県内の旅館ホテルの宿泊規模は次表のとおりで観光客の需要に比べて年々増設しているとはいえず、一旅館当り平均十九室、収容力六十四人で、これは全国平均一旅館当り平均二十室収容力七十四人に比べて、十分とはいえず、また団体職場旅行の増加に対処して百人以上を収容できる宿泊施設が必要を現状である。

一方、国民大衆旅行の趨勢に応じて長陽村、人吉市に国民宿舎、瀬の本にユースホテルが建設された。

その他の観光施設

宿泊施設以外の観光施設は次表のとおりであるが、豊富な観光資源に比し少なく、施設整備がおくれている。それぞれの観光地の特性を生かした観光施設の整備が必要である。

★宿泊施設の状態 (三十九年四月現在)

区分	軒数	室数		収容人員
		和室	洋室	
ホテル	二	一	八〇	一五三
旅館	一六四	二九八	一〇四	一〇、五九八
国民宿舎	二	—	—	—
ユースホテル	一	—	—	—
契約ホテル	六	—	—	—
		三三	一〇	二七五
		五	一	八八

(旅館は、日本観光旅館連盟以上のもの)

★その他の観光施設一覧表 (昭和39年8月現在)

区分	施設名	施設数	区分	施設名	施設数
休養施設	レストハウス	2	文化娯楽施設	植物園	1
	セントラルロッヂ	1		動物園	1
	保養センター	1		博物館	1
	山小屋	4		水族館	1
野外施設	ゴルフ場	2	その他	駐車場	11
	ロープウエー	2		レポート	1
	野営場	6			
	海辺施設	16			
	休憩展望舎	7			
	遊覧施設	1			

観光PRに拍車

また、関東、関西など広域観光を対象とする観光誘致宣伝には九州各県の共催により観光展や観光懇談会等を開催している。

以上の宣伝にあたっては、県内観光地市町村に観光協会が設けられ、さらに県全体の組織として観光関係者を網らした県観光連盟が結成され、県と一体となって誘致宣伝の推進にあたっている。

お知らせ

大阪で「九州・琉球の観光展」

期 日/十一月十日から十五日まで
会 場/大阪梅田阪急百貨店
主 催/九州各県・琉球政府
国鉄西部支社

【ねらい】 今までは、この種の観光展は例年開かれてきているが、今年は、大分・熊本・長崎三県合同で、九州横断道路の開通を大きく打出した総合的な観光啓蒙が行なわれる。この中では民謡、踊り、民芸品、温泉地、国民宿舎などの紹介もある。

★なお、この観光展では併行して旅行あつ旋業者や会社学校関係との観光懇談会を開いたり、又、京阪神地区の事業体を訪問する巡回宣伝も計画されている。

観光施策のいろいろ

九州横断道路の全線開通、さらには天草架橋の完成、その他観光基盤の整備により本県を訪れる観光客の飛躍的増加が期待され、本県の観光事業が画期的な増大をはかるべき重大な時機にあるといえよう。

したがって、この事態に対処し、また内包する本県観光の問題点を打開し、その飛躍的な発展をはかるためには、次の総合施策が必要である。

★観光地の整備充実

国際観光客の利用の対象となる地域、広域観光客の利用の対象となる地域、県民レクリエーションの拠点となる地域、さらには青少年、勤労者、家族向観光地域など、各観光地それぞれの特性に